

# 総務産業常任委員会

令和3年2月5日  
委員会室

## 1 開 会

## 2 協議事項

(1) 非核平和都市宣言について

(2) その他

## 【宣言の理由】

私たち西脇市民は、お互いの幸せとまちの発展を願って、西脇市民憲章を基調に、日々の生活を送っています。しかし、地球上では長年に渡り、戦争やテロ、飢餓や疾病、環境破壊、核兵器をはじめとする大量破壊兵器の拡散等が起こり、未だにその恐怖を拭い去ることができません。

西脇市では、旧西脇市・旧黒田庄町の両市町で、世界の真の恒久平和を願って、非核平和宣言を行いました。広島と長崎に原爆が投下され、75年の歳月が経過しましたが、今を生きる私たちは、旧市・旧町の宣言の精神を引き継ぎ、その悲惨さを人々の記憶に深くに刻み、永年、語り継いでいかねばなりません。

西脇市制施行15周年を、市民一人ひとりが手を携えて、平和で安心なまち・西脇を創造していくことを再確認する機会として、あらためて、非核平和都市を宣言いたします。

## 西脇市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は、すべての人びとの共通の願いです。

私たちは、豊かな水と大地の恵み、先人の英知と努力に支えられ、今を生きています。

しかし、今もなお、世界各地で武力紛争が起こり、核兵器などの存在と拡散の恐れが、世界の平和と人類の生存に深刻な脅威と不安を与えています。

我が国は唯一の戦争被爆国です。決して広島、長崎のあの悲劇を繰り返してはなりません。

今を生きる私たちは、世界の全ての人びとと手を携え、核兵器の廃絶やあらゆる戦争を回避するために、最大限の努力を重ねていかなければなりません。

私たちは、この潤い豊かな自然と人々の賑わいを大切にして、次代を担う子どもたちが、未来に向かって平和で安心して暮らすことができる社会を創造すること、そして、世界の恒久平和と核兵器廃絶を強く希求し、ここに西脇市が非核平和都市であることを宣言します。

令和3年〇月〇日

西脇市議会